

6056

(有)加山

KAZAN

事業所名	(有)加山	FAX番号	0561-41-0135
代表者名	加藤 貢	Eメール	togei@kazan-onlyone.com
所在地	〒480-1219 瀬戸市窯町296	ホームページ	http://www.kazan-onlyone.com
連絡先	0561-41-0135	部 会 名	品野製品部会

1897年に曾祖父が創業し、私で4代目になります。当時はINAXが伊奈製陶だった頃にタイルや生活雑器を作っていました。先代の頃からは、業務用和食器を作るようになり、2002年に法人化し業務用和食器の製造を続けながら陶芸教室の企画運営を始めました。

私は、瀬戸窯業高校の専攻科を出て、20歳の時に信楽へ修行に行きました。瀬戸以外の世界も見たいのと家内工業ではなく会社というのも見ておこうと考え、一代で100人以上の企業まで大きくされた会社へ入りました。ここで4年間陶器を作りながら会社とはを勉強し、24歳で瀬戸へ帰り、家業に入りました。この経験が、現在に大きく生きています。

現在は、業務用和食器、仏器を製造し、呉須を主体とした染付、吹き付け加工による淡い色合いの物が特長です。他社には真似の出来ない型や手法を駆使して商品づくりをしています。

商社からの依頼で、自社でデザインし、型屋さんと打ち合わせて作っていただいて、外部のプレーンを使いながら商品開発をしています。

陶芸教室を始めたのは、伝統工芸士の認定を受けたのがきっかけで、何かを伝えて行かなければいけないと思い始めました。始めた頃は、染付の絵付けだけだったのですが、生徒さんたちが粘土で作りたいという要望があり、その要望が叶うとろくろでもやりたいという要望が出てきました。陶房も製造工場しかなく、ろくろを揃えて、当窯の長年伝わる技術やノウハウを駆使して教えています。

次ぎに出てきたのが、こちらへ来て陶芸教室をやって欲しいという要求です。そこで始めたのが出張陶芸教室で、各地からのご要望があれば、材料から機材まで持って出張します。予算が合えば、どこへでも出掛けていきます。陶芸教室が終わると、主催者様にご迷惑が掛からないよう、当然のことですがゴミや泥まで持ち帰っています。また、当窯で陶芸教室体験合宿などもあり、宿や食事の手配も当窯で手配しております。

当窯の歴史ある技術などを伝える出張陶芸教室は、他では見られないオンリーワンです。

取引先は東京などへ直販やインターネット販売もやっていますが、主流は物を売るといよりも、ノウハウを売っています。



染付スープカップ



染付スープカップ

ビアカップ



染付向日葵水差し



染付八ツ手大鉢



骨壺



骨壺



染付ブドウ大皿

アイビー大皿



陶芸教室



出張陶芸教室



合宿陶芸教室